

横浜サイエンスフロンティア高等学校で 選挙に関する出前授業を実施します

横浜市選挙管理委員会と横浜市教育委員会では、「主権者教育」における連携・協力に関する協定に基づき、市立学校での主権者教育の取組を推進しています。

選挙権年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、高校生が、自らの判断でより主体的に投票できるよう、主権者としての意識を育むことが重要となっています。

この度、市立横浜サイエンスフロンティア高等学校にて、選挙に関する出前授業を実施します。

選挙出前授業の概要

1 実施日時（各日3クラス、全て同じ内容）

日にち：令和5年10月23日（月）、令和5年10月27日（金）

時間：8：45～9：35、9：45～10：35、13：10～14：00

2 会場

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校（横浜市鶴見区小野町6）

JR 鶴見線 鶴見小野駅 徒歩3分

3 参加者

2年生（6クラス・237名）

4 内容

若者の投票率の現状に触れながら、投票までの流れについて講義するとともに、政治活動と選挙運動について、○×クイズを織り交ぜながら講義します。

【当日の取材について】

◆取材可能日は、10月27日（金）9:45～10:35です。

◆取材を希望される方は、10月26日（木）12:00までに別紙取材申込書をご記入の上、下記担当宛にメール又はFAXでご連絡ください。

（選挙管理委員会事務局選挙課 E-mail：sk-web@city.yokohama.jp FAX：045-681-6479

担当 今永・小田島）

◆当日は、横浜サイエンスフロンティア高校事務室前へお越しくください。

◆駐車場のご用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

◆生徒への個別取材はできません。ご了承ください。

<参考> 横浜市選挙管理委員会と横浜市教育委員会との協定について

横浜市選挙管理委員会と横浜市教育委員会は、平成 28 年 1 月に「主権者教育」における連携・協力に関する協定を締結、令和 4 年度に更新し、市立学校での主権者教育の取組を推進しています。

連携事項

- 1 市立小学校における参加体験型の選挙学習「せんきょフォーラム」の実施に関する事
- 2 市立中学校における生徒会選挙の際の選挙学習及び中学生向け副教材「あと 3 年」の活用に関する事
- 3 市立高等学校における「公共」を踏まえた模擬選挙等の参加実践型の学習の実施及び高校生向けの副教材「私たちが拓く日本の未来」の活用に関する事
- 4 市立特別支援学校における出前授業等について、各校の実情に応じて実施するものに関する事
- 5 学習指導要領を踏まえた実践的な主権者教育教材の製作と活用に関する事

お問合せ先

(出前授業・選挙に関する事)	選挙管理委員会事務局選挙課長	廣澤 宣幸	Tel 045-671-3333
(高校教育に関する事)	教育委員会事務局高校教育課長	宮村 浩文	Tel 045-671-3289

報道関係者 取材申込書

【送付先】

横浜市選挙管理委員会事務局選挙課あて

(FAX) 045-681-6479

(E-mail) sk-web@city.yokohama.jp

10月27日(金)「選挙出前授業」

※生徒への個別取材はできません。ご了承ください。

※当日は現地担当者の指示に従っていただきますよう、お願いいたします。

①会社名	
②氏名	
③人数 ※②を含む	
④連絡先 ※当日連絡のつく番号を記載ください。	
⑤TVカメラの有無	有 (台) ・ 無

注：ご記入いただいた個人情報等は当取材に係る連絡のみに利用し、皆様のご承諾無く第三者に提供いたしません。